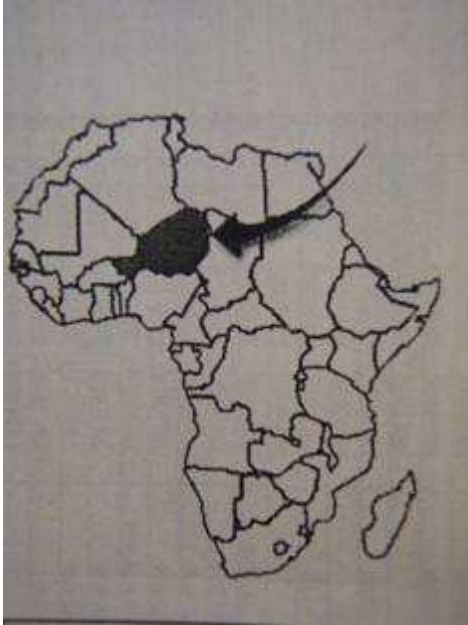


岡崎のみなさん、こんにちは。
 ただいま市役所や保育園関係者等皆様のご協力を得て、青年海外協力隊（20年度1次隊 幼児教育隊員）としてニジェールで活動しています。
 ニジェールの国やそこでの様々な活動を通して、国際協力への理解が深まるとことを願って、少しずつですが紹介していきたいと考えています。
 よろしければお付き合いください。
 今回はニジェールの国の紹介とニジェールと日本の違いを紹介したいと思います。

アフリカのここがニジェール！



私の任地は首都のニアメです



< ザンデルに行ってみよう >
 私達の移動できる範囲はザンデルまで。マリ国境付近やアガデスなどは危険区域のため、協力隊員は立ち入ることが禁止されています。
 ニアメとザンデルは約900キロ離れていて、電車などはないため、車やバスで移動。早朝、6時ごろ（といっても時間は未定）出発。夜、10時頃一応到着予定。
 なんと 「16時間！！」
 しかし、バスはとても古く、タイヤがパンクする、エンジンの故障などアクシデントはつきもの。ひたすら修理を待ったり、後ろから来たバスに乗り換えたり。いつ着くかはまさしく「運次第」。最悪な事態も・・・。
 ちなみに日本でいえば愛知と盛岡の距離。新幹線プラス電車なら「4時間30分！」

< 3月現在の隊員数と活動地域 >

- ・ニアメ（首都） 19名
- ・ティラベリ州 9名
- ・ドッソ州 9名
- ・タウア州 10名
- ・マラディ州 14名
- ・ザンデル州 2名
- 計 63名

< 職種紹介 >

理数科教師 診療放射線技師 幼児教育
 家政 植林 村落開発普及員 看護師
 野菜 放送技術設備 栄養士 体育
 バレーボール 木工 青少年活動
 感染症対策 小学校教諭

4 村で大活躍のバイクタクシー



5 山のように人が乗るトラック
(定員以上に乗るのがニジェール流!?)の普通



6 人の移動、大きな荷物の移動に大活躍!



7 首都ですが、らくだも歩きます。羊、ヤギ、鶏、ホロホロ鳥、ウサギ、トカゲ、ハリネズミ、カメレオン等、動物がいっぱい



8 町も道もごみがいっぱい。
用の済んだものは窓からポイッ。



9 一番有名な市場(プチマルシェ)
野菜、日用品、布など生活用品は大体ここで揃う。



10 ティラベリという町のザルマ族。
(独立記念日のお祭りにて)



11 ボロロ族。毎年、誰が一番美しい「男」かのコンテストが行われる。



12 イスラム教の子ども達の様子。よく見かける格好。少し大きくなると断食等、大人と同じように行う。



13 ニジェールのお金（一部抜粋）
1フランセーファーフランから10000
フランセーファーフランまである。

